

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回上尾市地域公共交通活性化協議会	
開 催 日 時	令和4年5月19日（木）午前10時00分	
開 催 場 所	上尾市役所 7階大会議室（WEB併用）	
議長(委員長・会長)氏名	西嶋 秋人	
出席者(委員)氏名	山科 和仁、田沼 健一、野口 佳一、 鈴木 貴大（代理：鈴木 秀忠）、山口 正史、関根 肇、 藤田 貢、木住野 誠（代理：齊藤 隆裕）、 新井 昌行（代理：高梨 俊明）、武井 裕之、 坂口 真一（代理：神宮 一雄）、浦野 泰一、 田中 崇、鮫島 紀子、久保田 尚、小川 ゆかり、 伊藤 太佳博、古谷 健、向井 一哲、長島 徹、 岡野 孝史、石川 克美、小林 克哉、西嶋 秋人	
欠席者(委員)氏名		
事務局(庶務担当)	黒田市民生活部次長、藤波交通防犯課長、渡邊副主幹、佐藤主任、 石塚主任	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	議事（1）役員の選任について 議事（2）令和3年度事業報告について 議事（3）令和3年度収入支出決算について 議事（4）令和3年度上尾市地域公共交通網形成計画の評価について 議事（5）令和4年度事業計画（案）について 議事（6）令和4年度収入支出予算（案）について 議事（7）バス停の移設について	議題どおり承認
議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者数 1名
会 議 資 料	別紙のとおり	

議事の経過

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	《開会》 《会議成立を報告》 《委員、事務局の紹介》 《西嶋委員に議長を依頼》
会長	《非公開情報の確認》
事務局	《非公開情報はない旨回答》
会長	《会議公開に対する異議の確認》
委員	《異議なし》
会長	《会議の公開決定》 《傍聴希望者の確認》
事務局	《傍聴希望者は1名と回答》
会長	《傍聴希望者に入室してもらおう》 《議事録署名人を田中委員に依頼》 《田中委員に承認をいただく》
会長	議事1 「(1) 役員の選任について」
事務局	《会長、副会長の事務局案を提示》
会長	《委員に意見を求める》
委員	《異議なし》
会長	《事務局案承認 会長：西嶋委員、副会長：久保田委員》 《監事を田中委員、鮫島委員に依頼》 《田中委員、鮫島委員に承認をいただく》
会長	「(2) 令和3年度事業報告」、「(3) 令和3年度収入支出決算」 について
事務局	《議事2、議事3に基づき説明》 《監査報告》

会長	《委員に意見を求める》
委員	《異議なし》
会長	《原案通り承認》
会長	「(4) 令和3年度上尾市地域公共交通網形成計画の評価」について
事務局	《議事4に基づき説明》
会長	《委員に意見を求める》
田中委員	数値目標3の下の括弧の平成25年度のところで、平成25年度、収支率28.6%より増加と書かれています。これは、平成25年の28.6%から、令和3年度には増加を図るとの意味ですか。令和3年度は15.5%で設定したときの数値から増加を図るとの意味合いなのか。今は結果が分かっているので、増加はしてないということで良いのか。この辺の考え方を教えていただきたい。
事務局	「平成25年度、28.6%より増加」とは、この計画を立てた平成25年度のときの数値で、そこから増加を目指していくとのこと。平成25年度の数値と令和3年度の数値を比べたときの表現としては、増加ではなく減少となります。ここに記載されている平成25年度の28.6%は、平成25年度より増加を目指すとの意味になります。
田中委員	その当時は増加を目指すとの意味でよろしいでしょうか。
事務局	はい、その通りです。
会長	《他の委員に意見を求める》
委員	《異議なし》
会長	《原案通り承認》
会長	「(5)令和4年度事業計画(案)」、「(6)令和4年度収入支出予算(案)」について
事務局	《議事5、議事6に基づき説明》
会長	《委員に意見を求める》
田中委員	収入の部の市の補助金は、22,000円増額ですが、令和3年度については、我々の自治会も1割減らされた経緯がございます。令和4年度は戻りましたが、市補助金が増えたのは何かあるのか。元のところに戻ったかどうか、そのあたりの感触を伺いたい。

事務局	令和3年度の収支決算報告でも説明をさせていただきましたが、令和3年度は、国の補助金が約106万円ございました。令和4年度は、その国の補助金の制度が使えなくなるというところで、市の補助金のみを活用するという事です。今年度につきましては、業務委託費に応じて、市補助金は5,808,000円となっております。
田中委員	国の補助金の関係で仕事を増やしたということですね。コロナの関係で令和3年度は自治会の補助金が1割減になったが、それとこちらの協議会は別ということでしょうか。
事務局	はい、その通りです。
会長	《他の委員に意見を求める》
委員	《異議なし》
会長	《原案通り承認、会議資料の(案)の削除を依頼》
会長	「(7) バス停の移設」について
事務局	《議事7に基づき説明》
会長	《委員に意見を求める》
田中委員	13箇所のうちどこでも良いですが、こういう理由で設置しましたと、ひとつだけ例を上げて説明をお願いします。
事務局	議事7の①の令和4年3月23日に移設した①の第一団地西バス停は、バス停の元の位置が交差点の角の位置にありましたので、交差点から5m以上離れた位置に移設しました。 他のバス停についても、交差点に近い部分がありますので、そこから5m以上離れた位置に移設しました。
浦野委員	危険バス停はこの他には、何箇所ぐらい今把握されていますか。
事務局	令和2年度に国土交通省の方から指摘があり、Aランクが1箇所、Bランクが29箇所、Cランクは20箇所、合計50箇所、市内循環バス「ぐるっとくん」バス停で指摘がありました。令和3年度から順次、解消していきまして、Aランクが1ヶ所、Bランクが16ヶ所、Cランクはまだ0箇所ということで合計17箇所になりました。 未解決のところは、Bランクが13箇所、Cランクが20箇所の合計33箇所ありますので、今年度、解消を目指していきます。

事務局	<p>Aランク、Bランク、Cランクの補足説明をさせていただきます。Aランクは交差点内にバスがバス停に停車したときに、特に交差点内にかかる、又は横断歩道に車体がかかってしまうという特に危険が高い場所を選んだとして国土交通省の方で設定されております。Bランクは、バスがバス停に停車したときに交差点から5m以内に車体にかかる、又は何らかの面の危険があるというところに設定されています。Cランクには、それ以外で目視が困難になる、死角が増える、そういったものに設定されております。</p> <p>いずれも国土交通省から通知で示されている基準でございます。</p>
会長	<p>《他の委員に意見を求める》</p>
委員	<p>《異議なし》</p>
会長	<p>《原案通り承認》</p>
	<p>「(8)その他」</p>
事務局	<p>市内循環バスの今後の方向性につきまして、ご説明をさせていただきたいと思っております。見直しにつきましては、この「上尾市地域公共交通計画」の基本政策の中にも位置づけられておりまして、計画上進めていく事項となっております。ただし、昨年度、久保田副会長のご意見もございましたが、現在の運行体系を抜本的に見直すということではなく、最小限の増便で、効率的で効果的な再編を検討してまいりたいと考えております。</p> <p>具体的に申しますと路線につきましては、既存ルートをベースとしまして、今後需要が高まりそうな場所のみ、ルートの見直し等を図れるよう考えてまいりたいと思っております。改めて申しますが、市内循環バスの目的は、民間路線バスの路線網の空白地を補完することにあります。新型コロナウイルス感染症の状況下でもあり利用者数の推移も変動している状況でもありますので、当該「上尾市地域公共交通計画」に沿いまして、協議会に参加されているバス会社などの交通機関の皆様ですとか、学識経験の皆様、公的団体の皆様のご意見を踏まえながら、市内循環バスの利便性の向上および充実に向けた検討について、進めてまいりたいと思っております。</p> <p>それでは、今後のスケジュールにつきまして、お話をさせていただきます。再編化は、事務局としましては、来年度末を目途としまして、運行開始を目指して今後、検討を進めていきたいと思っております。仮想ダイヤの検討、運賃検討、それと財源協議などを進めながら運行委託の契約、運行ダイヤの設定、運輸局との許可、バス車両の用意、また市民周知という流れで、今後検討進めていければと思っております。</p> <p>そしてこの地域公共交通活性化協議会の皆さんにも、今後再編案の協議、承認という形でご協力いただければというふうに思っております。いずれにいたしましても、大きな事業でございますので、私どもとしましては一つ一つ丁寧に進めていければと思っておりますので、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p>

事務局	<p>次回の協議会は、10月もしくは11月に開催を予定しております。別途詳細は、後日通知しますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ここで何もなければ、交通事業者の皆様から最新の状況等について、ご報告ご意見等をいただければと思っております。</p>
山科委員	<p>バス業界をはじめ、全体的に言えることですが、新型コロナウイルス感染症の陽性者数グラフと同じように、陽性者数が増えれば、収入が減って、陽性者数が減れば、収入が上がっていくというような状況が続いております。コロナ前の2018年度と比較しますと、だいたい収入8割ぐらいは戻ってきていますが、なかなかその先は戻っておりません。実際テレワークとか、生活様式の変化などによって、コロナ前には、なかなか戻らないだろうと考えております。高速バスに関しては、羽田線に関しては、減便して運行しておりますが、成田線は一切運行していない状況で、あと3年から5年ぐらいは無理ではないかと感じております。</p> <p>今、問題になっているのは原油高で、当社の規模で軽油1ℓ1円上がると1,000万円の経費が上がってしまいます。少し前から、軽油だけで25円も上がっていますので、かなり経営を圧迫している状況でございます。あと2年後の働き方改革で、まず運転手の運転時間が短くなることで、現行の運行を継続することが2年後難しくなります。運行本数が減ると考えておりますがお客様にはご不便をかけないよう、頑張っていきたいと考えております。</p>
神宮委員	<p>当社の現状ですが、4月27日に弊社ホームページでプレスしましたが、21年度の決算の対応という形で発表されました。残念ながらコロナ前の数字に回復はしませんでした。期末決算は2年連続の赤字となってしまいました。輸送セグメントは赤字はなってしまったものの他のセグメント事業につきましては何とか黒字を確保したという状況です。しかし、下期における黒字確保の目標は達成できていない状況になっております。ちなみに、今年度の業績予想につきましては、コロナの影響の回復見通しを立て、単体および連結ともに、前年比では増収増益を目指し、何とか黒字化を計画しております。</p> <p>5月9日にゴールデンウィークの利用状況を発表しましたが、昨年と比較すると、数字的には100%増ですが、コロナ前と比較しますと未だにまだ60%から70%に留まりまして、かなり厳しい状況と言えます。今年度も一層のご利用の促進と、経費節減を努めますので、よろしくお願いいたします。</p>
田沼委員	<p>利用数でいいますと、コロナ前の2019年が158万人ほどのご利用があり、2020年度が121万人、昨年度は142万人と、2020年より21万人上昇しているものの、コロナ前の2019年から見ると9割ぐらしか戻っておりません。</p> <p>直近の4月、5月のご利用状況につきましても、概ね9割ぐらいのご利用しかないものですから、先ほど東武バスさんからもお話あった通り、</p>

藤田委員	<p>軽油高や2年後に控えている働き方改革など、今後ますます厳しくなるような予想をしております。</p> <p>タクシーの協会の藤田と申します。この協議会の資料の冒頭に県下の落ち込みの数字が出ていますが、今日1枚資料を配布させていただきました。</p> <p>埼玉県は、県南中央交通圏は、上尾市も含み、北は鴻巣市、南は戸田市、蕨市になります、一番需要の多い地域です。その2019年度の比較の数字とグラフの分かりやすい資料を作ってきました。赤の色が2020年で、青が2021年です。黒のグラフの折れ線が今年です。そういう状況になります。</p> <p>先ほど他の方も言うておられましたけども、コロナの前と比例して増減が繰り返しています。一番ひどいときは、2020年4月、5月でかなり落ち込みました。こういう状況であれば今後もそんなに多くは望めない面があると思います。業務員不足も響いておりますので、前途多難だとは思っておりますがこれからもタクシーの方よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>《副会長に協議全体への意見を求める》</p>
久保田委員	<p>今、皆様のご説明を伺って、改めて非常に厳しい状況にまだあるということがよく分かりました。コロナだけでも大変なときにウクライナが影響して、原油高なこともあり、非常に厳しい状況であることを再認識させていただきました。それから働き方改革については、運転手さんが増える可能性があるということで、プラス面もあるとは思いますが、一方で、現在の運行計画はちょっと見直す必要も出てくるということで、両方の面からこれも考えていかなきゃいけない大きなテーマだというふうに思いました。</p> <p>そのような中、先ほど、ぐるっとくんの増便のご提案がありまして、今のこういう時期に増便、非常に他の自治体からすると、羨ましいような話だと思います。市民にとっても非常に良いと思います。一方で、先ほど話題に出ていましたけど、収支率を上げていかなきゃいけないということがありますので、効率的な見直しということは、これは必ず見ていかないとはいけませんし、先ほどご説明ありましたが、他の民間の公共交通への影響というのは、しっかり考えていかないとはいけないということで、いろんなことを見据えながらの検討ということが、絶対必要だということは、改めて申し上げることもないかと思っております。いずれにしても、次回の協議会で具体的な提案がいただけると思っておりますので、これについて、皆さんでしっかりと議論していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>《議事進行を終了》</p>
事務局	<p>《閉会》</p>